

平成 27 年度 第 2 回西伊豆町立文教施設等整備委員会

- 1 開催日 平成 27 年 8 月 6 日 (木) 午後 7 時 00 分から午後 7 時 50 分
- 2 場 所 保健センター 2 階 会議室
- 3 出席者 委員は別紙のとおり  
藤井町長、宮崎教育長、高木事務局長、山本係長、端山、江畑
- 4 報 道 静岡新聞

事務局

皆さんこんばんは。お忙しい中、また夜間の会合にお集まりいただきまして、本当にありがとうございます。

[REDACTED]

それでは平成 27 年度第 2 回文教施設等整備委員会を開催したいと思います。最初に委員長に挨拶を頂きたいと思います。

町 長

司会の方からありましたように暑い中、またお忙しい中でこの文教施設等整備委員会に出席いただきまして本当にご苦労様です。今日の話し合いは、話題になっておりました、統合の件について私の方から報告させていただきます。町といたしましては、賀茂中学校の中学生が平成 29 年に 7 人になるということが、深刻な問題ではないかと皆さん方にもお諮りしましてどうしたらいいかということで、環境整備ということで統合をした方がいいのではないかと。そして総合教育会議でも話をし、議会の方でも話をし、多くの方は統合するという話でいいだろうという話を頂きましたので、学校区に分けて説明会を始めました。その中ではほとんどの方が統合に賛成で、早い時期に統合した方がいいという意見を頂きましたもので、その意見を皆さん方にもお伝えし、内容的な議論に入りまして、最終的には平成 29 年 4 月 1 日から統合をしたい。学校は西伊豆中学校を使いたい。吸収統合ではなく対等の統合で進めたいということで、父兄を交えた地区での懇談会を行ったところ、宇久須、安良里地区のほとんどの方々は反対、色々な事情がありますが反対ということでした。それではもう町が学校運営を心配したことが、心配しなくても大丈夫だというような意見を頂きましたもので、この話はとりあえず白紙に戻して、またあらためていつの時期になるか分かりませんが、統合についての話し合いを始めたかどうかということでもあります。田子地区では、そういう説明をしたときにはそんなに異論はなかったです。早く統合して欲しいという感じでした。仁科地区で終わった時に父兄の方とお話した中で、統合ということを考えていたみたいなので、早く統合した方がいいという話を頂きました。そういう中でとりあえず今回は白紙に戻し、いつになるか分かりませんが、手続きをこの文教施設等整備委員会と総合教育会議、議会に話をし、白紙に戻すということ報告した後で、また新たな動きを始められるなら始めていきたいということで、

統合の問題については白紙に戻すということにいたしました。

町当局 ありがとうございます。進行を委員長お願いします。

委員長 只今町長さんのほうから、今までの経緯を説明していただきました。それにつきまして、ご意見やご質問はありますでしょうか。とりあえず説明会では白紙にするという報告がました。ご意見がありませんので、2番で具体的に意見があれば伺えたらと思います。では今後の中学校の統合の方針についてということになりますが、町長の発言の中には、若干動きがあればまた考えてもいいというようなご意見ではなかったかと思います。中学校統合に限らず、幼小中の統合という捉え方でご意見を頂けたらありがたいのですが、いかがでしょうか。

委員 [REDACTED] 前の会議でもお話させていただきましたが、今度土肥が平成29年度から小中一貫校といった感じで、中学校の敷地のところに小学生も登校するというものです。袋井市も全ての中学校で小中一貫校です。若干距離が離れているようなところがあって、その場合には新たな施設を作っております。今の賀茂、仁科に関しましていえば隣接している訳ですよね。小中一貫校は文科省が進めているので、メリットがあると思います。特に1年生ギャップ、小学校6年生が中学校1年生になって、ギャップを感じ不登校になる方が多いということを見ると、総合的に考えて小中一貫校を宇久須と仁科に作ったらどうかと思います。それが一番合理的に動く気がしますので是非ご検討していただきたいと思います。

町当局 それが一番合理的か分かりませんが、検討の対象になるかと思います。

町当局 それは袋井市ではなく磐田市ではなかったでしょうか。

委員 すみません。磐田市です。

町当局 ただ統合ができないエリアであれば、やむを得ず小中一貫校という選択肢もあるのですが、ここくらいの距離ならば1時間以内で出来ます。本来小中一貫校はいいことですし、先生がおっしゃる通り1年生ギャップの問題は無いのですが、いかんせん中学校の全体は大きくなりますが、決して中学生自体の規模が大きくなる訳では無いので、そうすると部活動もできないので、最後の選択肢としては有効な策だと思いますが、西伊豆町において最前かどうかというのは議論の余地があると考えています。

委員 ただ宇久須から考えると、部活が終わるのが6時過ぎということ考えますと、定期バスの本数や、スクールバスで神田まで送るという条件が示されれば変わってくると思います。

町当局        それもひとつのボーダーラインくらいかなと思いますね。

委員         小中一貫校なのですが、複式学級での小中一貫校ならば色々とメリットを感じるのですが、単学級での小中一貫となると、固定された人間関係が9年間続くということはいいかのと思ひ、疑問に感じます。

町当局        色々と意見があると思いますが、まだ議論に入ったばかりなので賛成反対、メリットデメリットがあると思いますが、とりあえず話し合いを始めるという意見、統合や小中一貫の話が出てくればまた議論を始めるということで、話し合いを断るということではなく、進めるという方向です。視点を一点に捉えれば、賛成反対になると思いますが、全体で捉えなければいけないということを、私は頭に入れてあります。果たして全体を考えた時、校舎の問題、通学の問題、高校との問題。皆さんより私たちはそういうものを総合的に考えているつもりです。それを言えないということを理解してもらえたらと思います。その辺のことは、私たちは言葉が足りないということは承知しております。ですけれども、それをある程度ひとつひとつ片づけていかないと総合的に、委員長が言いましたように幼稚園、保育園、小学校、中学校の統合を考えていくには、ひとつにまとめてやるよりは、ひとつひとつ区切ってやった方がいいという考えで進んできました。ですがそれが理解されないのであれば、全体像を出した方がいいのかと思っております。色々と考えがあると思いますので、また今後の課題としてそういうものを考えていきたいと思っております。初めから校舎の選定については、問題は絶対に出てくると思っております。

委員         私は安良里の説明会に出て話を聞いて、ほとんどの方の意見は同じような感じで、統合に反対という意見は無かったと思います。どうしても反対というものは無く、場所的な反対、时期的な反対というものだったと思います。統合は将来的には進める方向で、時期と場所について適当な考えができないのかなと思うので、検討して進めていけばいいと思うのですが。

町当局        それができないので、このような方針を出しました。

委員長       今日結論を出すというところではないと思いますので、できたらこんな選択肢があるのではないかと、違った角度からもっと広角的な捉え方で考えていったらどうか、というご意見などを具体的に出していただけたらありがたいです。この前の事務局から出された数的なデータを見ますと、近い将来中学校においても、小学校においても2桁及び複式学級に近くなる状況が目に見えていますので、そんなところを視野に入れながらご意見いただけたらありがたいと思います。

事務局        事務局からまた出生数の報告をさせていただきます。今日現在の今年度の地区ごとの出生による住民登録と、今後の出生予定なのですが、仁科地区は6人。田子地区

は1人。安良里地区が1人。宇久須地区が2人となっております。後1か月くらいは今後母子手帳の申請があるかもしれませんが、今まで1ヶ月で5人くらいだということですので、15人まではいかないかという状況です。

委員長

今報告されたデータを見ますと、いっても15人程度という報告でした。■■■■■

■■■■■  
■■■■■その辺りも踏まえながらご意見感想はいかがでしょう。

委員

今言ったように幼稚園、小学校もいずれは統合すると思います。時代の流れで。その中でこの今の8人や15人ということを考えると、幼稚園や小学校、小学校や中学校での交流が出てくると思います。例えば運動会が少人数で行えないので幼稚園と小学校で行ったり、小学校と中学校で行ったりということが出てくると思います。そうなると同じ敷地の中にあつた方がいいと思います。そうなった場合、幼稚園も小学校も中学校も安全をみんな心配しているのですが、安全な場所に全部統合した方がいいのではというところが私の考えです。

委員

今区長として、9月1日の総合防災訓練のプランを立てているのですが、津波高9mというのは柴地区で言うとクリスタルパークあたりで、国道136号線までは来るかと思います。そうすると近くの川が全て持ってかれるということ、この間の静岡大学の講演会で伺いました。そこを考えると一番心配なのが、賀茂幼稚園、田子の伊豆海認定こども園です。安心安全を考えると、そこを一番優先させた方がいいと思います。というのは土肥にも認定こども園がありまして、あそこは8mくらいあり、園庭に津波避難タワーがあります。そこを登ると37mあるということ伺いました。津波ということ想定すると、むしろ認定こども園にして高台に作るということを優先すべきだと考えております。例えば賀茂幼稚園の場合どこに逃げるかと考えますと、裏山は崩れかけていて、防災センターまで小さい子どもが避難するのもどうなのかということ考えると、そちらを優先した方がいい気がします。安心安全ということを優先して考えていただかないといけないと思います。

委員長

昨年度の文教施設等整備委員会の会合では、小さい子ども達、それから小学校、中学校は高台に移転すべきだという意見も来た経緯があります。ですから安全で安心のところへというのは、皆さんの願いだということを感じております。そういう感じの中で、もう一度安心で安全はどこだろうと感じて、もう一度探してみるという選択肢もあると思います。

事務局

ではもう一点、小学校のことで報告させていただきます。田子小学校ですが、転出者がありまして、来年度複式学級の対象になる人数になりそうです。ただ県教委で2クラス合わせて15か16人の場合は、今までは加配を付けてくれています。确实

ではございませんが、大丈夫ではないかと思えます。

委員長 転出があったのですか。

町当局 はい、7月の終わりに。

委員 これは何人以下になったら、複式学級の対象になるのですか。

事務局 2年生以降は2学年合わせて16人以下。1年生を含める場合は8人以下の場合には複式学級になりますが、現在は静岡県独自の措置ということで、15から16人の場合は、加配ということで一人臨時職員をつけていただいております。来年度の2年生と3年生が複式学級となる可能性があります。

町当局 平成29年にも同じようになるのですよね。

町当局 平成29年になると、さらに少なくなって14人になってしまうので、県から加配を貰っても間に合わない。そうなりますと、もう町で何とかするという事になってしまいます。そして実際には県の方から正規の職員を送ってくれるということではございませんので、町で臨時職員を探すということになりますから、今からどんな人がいるかわかりませんし、最悪見つからないという事態もありえます。しかも来年も一人解消してくれるといいながら、予備の先生が一人いなくなるので、担任しかいないという状況になり、何かの場合には先生がいないという、ギリギリな学校運営になってしまいます。

委員 [REDACTED] 去年までの文教施設等整備委員会の流れが分からないで話をしているので、失礼な点があるかもしれませんが、私たちは学校の校長の立場でこの会議に来ており、PTA会長さんはPTA会長さん。区長さんは区長さんとそれぞれの立場で来ていると思うのですが、例えば現状がこういう現状なのでそれぞれ例えば学校なら学校に帰って、PTAならばPTA区ならば区で何の意見を聞いてきてくれと、そういう話というのがあって、私は代表で来ているのですが、例えば私が話をしたときに、[REDACTED] 学校職員の代表で話すということよりも、個人の意見として話しをするようになると思います。ではなくてその代表として話せるようなもの、次回までにどういう風に考えるか課題を頂いて、話し合いを持って、こちらに望めないのかと思いました。

町当局 当然私はここへ来る代表の方は、その団体で話し合っていたらと思っておりました。それが今見たいな話になりますと、皆様方に帰りましたら統合についての話し合いをこれからしていただきたいと思えます。

委員長 一応新たに入った人もいますので、大体のこの会議の概要の説明をお願いします。

町当局 新しく入る人はちゃんと勉強してきてもらわないと困る。

事務局 一点、基本的なことだけ説明いたします。この会については、諮問、答申の機関ではございません。あくまでもこの委員会での意見につきましては、町、教育委員会が方針を決めさせていただき参考させていただきもので、この委員会が最終的な決定機関ではございません。

委員長 そういうことなので、またどうしても時間の無い中で動いている訳ですので、  
色々な選択肢、方向の中で、近い将来単学級の複式になるような少ない人数になるという話なので、広角的に捉えていかなければならないという話を先ほどしたと思います。そのようなフリーな形の中でご意見を出していただければ私としてはありがたいと思います。

事務局 私の方からお願いいたしますが、先ほど個人の立場か団体の立場というお話がありました。私は団体の立場でやっていただいていると思っておりましたが、そういうことで改めて出席くださっている皆様には、団体の意見をまとめていただきたいと思えます。そして今後の中学校の統合と書いてありますが、これは幼稚園、保育園から中学校までの西伊豆町の学校の統合について、今後の統合についての議論を団体の中でしていただいて、次の機会にそれをどのような意見だったのか、皆で言ってもらって、皆で議論していったらいいのではないかと思いますので、是非そういう格好で団体に帰りましたらお願いしたいと思えます。

委員 もしそういう形だとすると、私の場合は区長会が主になるのですが、そういうことがわかるような形で、案内の方を出してもらいますと、区長会を招集してこれについて投げかけることが出来るかと思えます。

町当局 今出ている方が、区長会ならば区長会に行って、その今後の学校の統合について意見を徴集してください。

委員 そのためにこの議題のところ、今後の中学校の統合の方針についてといった感じで書かれています。もし今町長がおっしゃられたことでしたら、今後の西伊豆町の幼小中学校の統合について意見をまとめてきてくださいと書いてください。

町当局 今私が言ったことですよ。それを各団体に行って話し合いを行ってください。

委員 やるつもりでいるのですが、その案内の方を出してください。

町当局 いえ、案内は出すつもりはありません。文教施設等整備委員会の方々が、その団体に行ったら中心になって話をしてください。

委員 当然それは報告いたします。

町当局 それは通知はいらないですよ。宇久須の区長会に行った時に、区長会の中で今後の学校の統合の方針について話し合えばいいですよ。

委員長 あなたの言いたいことは、会合通知を出してほしいということですよ。

委員 そうです。

町当局 私たちは区の会合までは分かりません。それはその会の長がやればいいのかではありませんか。

委員 だからこういうことについての意見をまとめてきてくれという案内が欲しいです。

委員長 意見を伺ったわけですが、できましたら町長が言いました意見を持ってくるということで進むにしても、会合通知を出すときに、日程的に詰まっている中で会合通知を頂いて、この8月6日に時を合わせたと思うのですが、そういう時にそれぞれ時間的な余裕があれば、職員会なら職員会、区長会なら区長会、又は役員会。色々な場面の中で話し合いを持って意見を貰うことは可能だと思います。

町当局 先ほども言った通り、皆様方は代表ですからその団体の中で話し合いをしているという認識していました。今改めてしていないのであれば、団体の中で話し合ってくださいということです。私は当然団体で話し合っているという認識しておりました、私の認識が間違っていたものなので、それを訂正して今度は団体の中で話し合ってくださいということです。

事務局 昨年度も会議の前には、団体で話し合ってきてくださいということで伝えております。今回については報告ということですので、なるべく早く報告をした方がいいということで日程を設定させていただきました。先ほど町長が言ったことを各団体で検討していただくということであれば、当然時間的な余裕は持たなければいけないと考えております。

委員 田子地区で説明会をしたときは、ほとんど保護者も小学校のことで話し合っていたと思います。出ていた意見も小学校のことだったと思います。田子小学校の保護者の一番の関心は、小学校の統合についてだと思います。その辺が何処に行ってしまったのか不安になりました。

**事務局** 当然今後については、幼稚園、小学校、中学校それぞれでご検討していただいていると思います。中学校につきましては、田子地区の方についても西伊豆中学校区ということでご案内をさせていただいております。最初は複式の関係で小学校を何とかしなければということがあったのですが、町長の発言にあった通り、中学校の方が最優先だろうということで、途中から中学校の方に切り替えさせていただいたという経緯があります。今後については中学校だけでなくともよいということです。

**委員長** 今後の確認といたしましては、中学校だけということではなくて、園学校の統合という考え方で、それぞれでご意見を集めていただいて、報告していただくという方向でお願いします。

**町当局** 何かP T Aの会合時に議題に出してもらいまして、またそれを下へと下げてもらうという格好でもいいと思います。大変ですが、よろしくお願いします。

**委員長** P T Aの役位会とかあろうかと思っておりますので、学校園と事前に学校長へと相談していただいて、ある程度具体的な日程を詰めて、余裕もって対応できるようにしたいと思います。

**町当局** 今事務局からあった通り、2か月あれば大丈夫ということならば2か月くらいたった後にまた開いて話し合いたいと思います。

**事務局** 10月頃であれば大丈夫でしょうか。

**町当局** 運動会も終わって片付いた後でどうでしょうか。

**委員** 10月だと11月の祭りの関係がありますので、できれば11月3日以降がいいです。

**町当局** 11月の10日前後ならば問題はないですか。

**町当局** 例えば小学校は小学校のことでなく、中学校の関係についても意見を頂けるのであれば、まとめてもらいまして、幼稚園につきましても小学校、中学校まで意見を伺っていただいても結構です。幅広い意見をお願いします。

**町当局** 校長先生方はどうしますか。学校で話し合うか、P T Aと一緒に話し合いますか。

**委員** P T Aの会合を持つ場合には、学校のP T Aの担当が出ますので、職員は職員で話し合いの場を持った方がいいと私は思います。

町当局       ではそのようにお願いします。

委員長       それぞれの代表の関わるところで今後の方向を話し合っ、ご意見を出し合っください。幼保につきましては、将来的な意見を出していただければありがたいと思います。他に特にご意見が無いようであれば、今日は基本的に1番の住民説明会に対する報告ということがメインでしたので、2番につきましては今後の方向の準備をそれぞれやっていただくということで、また帰られましたら準備のほどよろしくをお願いします。他に無いようであればこれで閉じたいと思います。

事務局       それでは閉会の挨拶を、副委員長お願いします。

委員       今日は今までの報告ということでありがとうございました。これから地域、学校に戻って町の意見を集めてきてください。本日はありがとうございました。

以上